

大阪シティ信金が府内初のCSR私募債受託

【大阪】大阪シティ信
用金庫（大阪市）が大阪
府内初の「しんきんCS
R私募債」を受託した。
発行金額の一部を学校や
NPO法人に寄付する寄
付型私募債で信金業界の
共同スキーム。9日、大
阪シティ信金や発行企業
ら関係者が大阪市内の大

阪市立東中本小学校に集
まり、寄贈品の贈呈式が
行われた。
発行したのは化粧品
OEM大手の東洋ビユー
ティ（大阪市）。工場
建設や倉庫の増設費用に
2億円を調達した。発行
額の0・2％の40万円相
当を大阪シティ信金と財

務代理人の信金中央金庫
（信金中金）が負担、超
単焦点プロシエクターや
電子てんびんなどの理化
学機器を寄贈した。
高橋知史理事長は「発
行企業、信金中金、我わ
れがスクラムを組んでで
きた事業。これからも取
り組みを広げていきな

い」と話した。東洋ビユーティの増井勝信社長は「地域にどう貢献すべきが思案していた中で紹介され、すぐに決めた。学生の理科離れが叫ばれているが、教材の寄贈で少しでも役に立ちたい」と胸を張った。
東中本小の前田耕一校長は「高価なもので購入するのは難しい。実験や観察に熱心になる子どもが増えてくれるのでは」と応じた。